

1. 件名 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉
ふげん 原子力防災資機材の確認結果について

2. 日時 : 令和4年3月11日(金) 10:00~16:40

3. 場所 : 日本原子力研究開発機構 新型転換炉原型炉ふげん
打合せスペース

4. 出席者 :
原子力規制庁 敦賀原子力規制事務所
鈴木原子力防災専門官
林 原子力防災専門官
諏訪上席放射線防災専門官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 新型転換炉原型炉ふげん
安全・品質保証部 課長、他7名

5. 要旨

日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉ふげんの原子力事業者防災業務計画で定める原子力防災資機材等の備え付け及び保守点検の状況について、現物と記録文書等を確認するとともに、担当者からの報告を聴取し、原子力規制庁から次の事項を助言した。

- ・ 関連文書において、防災資機材の対象としている資機材（空気呼吸器、全面マスク、屋外消火栓、除染用具の入れ組品）を明確にすることについて検討すること
- ・ 関連文書において、エンジン発電機（100V、安全管理課）の保守点検の内容を明確にすることについて検討すること
- ・ 非常時用通信機器の保守点検について、電話回線、ファクシミリ装置、携帯電話毎に保守点検の記録の様式を定めることについて検討すること
- ・ 携帯電話の保守点検について、1台毎に記録できるよう記録の様式を定めることについて検討すること
- ・ 防災資機材の対象とする全ての屋外消火栓について、出水の可否を確認することについて検討すること

6. その他

配付資料：無し。